

2024-2025

Rotary 

第2760地区 豊橋ゴールデンロータリークラブ

WEEKLY

例会場 ロワジュールホテル豊橋 TEL.0532-48-3131
 事務局 豊橋市藤沢町141
 ロワジュールホテル豊橋本館9階 926号室
 TEL.0532-35-9973 FAX.0532-39-3743
 http://www.toyohashi-golden-rc.jp
 email golden@toyohashi-golden-rc.jp

ステファニー A. アーチック会長
 RIテーマ

吉川公章ガバナー
 地区方針

本多英司会長
 クラブ方針

THE MAGIC OF ROTARY

魅力あるクラブ 持続可能な奉仕活動
 成長するロータリー

選ばれるブランドを育てよう

第3回(通算1661回)例会報告	令和6年7月19日(金)	クラブ奉仕担当例会
ビジター	豊橋ローターアクトクラブ: 2名	
出席報告	総会員数57名(計算会員数52名) 欠席12名 出席率76.92% 前々回修正出席率90.38%	
歌/会場	我らの生業	会場: ロワジュールホテル豊橋 2F「桜の間」12:30~

会長の時間

本多英司会長



昨日東海地方が梅雨明けしました。そして明日は夏の風物詩の一つでもある祇園の花火です。本格的な夏が始まります。今年も猛暑だと言われていますが、四季のある日本、夏を楽しんでいきたいと思っています。

本日はビジターとして豊橋ローターアクトクラブより片山梨子会長と高橋星耀直前会長がいらっしゃっています。豊橋RACは、豊橋RCが提唱して設立されたクラブで、私たち豊橋ゴールデンRCも微力ではありますが、ご協力させていただいております。後ほど「活動報告」の発表をしていただけるそうです。よろしく願いいたします。

先週7月12日例会後、本年度第1回理事会が開催されましたので、この会長の時間で理事会の承認事項のご報告をさせていただきます。

①8月2日 会員増強担当例会の内容を承認致しました。会員選考・職業分類・会員増強の各委員長の卓話となります。地区研修・協議会で勉強したことを踏まえ、鈴木委員長より、豊橋ゴールデンRC“らしさ”を考える卓話例会を行っていただけます。

②8月9日 会員増強ミーティングの内容を承認しました。一昨年度から継続しているワンバイワンシート・候補者リストなどを活用しながら、テーブルリーダーを中心に会員増強に向けて具体的な方法を議論していただけます。

③8月24日 夏の家族会の内容について承認致しました。今年は、ロワジュールホテル自慢のビュッフェスタイルの食事と、大人も子供も楽しみながら学べることをテーマにした、コメディサイエンスショーと縁日を企画していただいています。会員の皆様はじめ、多くのご家族の方にご参加頂けますようお願いいたします

④8月30日 ガバナー補佐訪問の内容、例会前の懇談会及び例会後のクラブアssenブリーの詳細について承認致しました。本年度の東三河分区のガバナー補佐は、先週お話したように、田原RCの安田幸雄氏です。

その他、いくつかの案件について審議され、承認されました。

まず一つめ、「国旗とクラブ旗の制作」についてです。ご覧の通り、国旗・クラブ旗ともに、35年の歴史と共に若干の劣化が見られます。特にクラブ旗については、ロータリーマークが以前のままとされており、現在のマークとは異なります。そこで、鬼頭幹事から国旗とクラブ旗を新調する提案が提出され、承認されました。8月30日のガバナー補佐訪問までには間に合うとのこと。新調した後、現在の国旗とクラブ旗は、私たちの歴史でもあるため、大切に保管いたします。

二つめ、会員増強のためにクラブを紹介する「クラブリーフレットの作成」について、鈴木会員増強委員長から提案をいただき、承認されました。積極的な会員増強活動を行うにあたり、入会候補者に対して、簡潔に豊橋ゴールデンRCを説明するためには、クラブリーフレットは必須のアイテムです。現在ホームページの入会案内に前年度のクラブリーフレットが掲載されておりますが、それを今年度の内容に更新する、というものです。ただし、環境保護と経費削減のため、印刷物は作成せず、データ作成のみを行い、ホームページに掲載することで、スマホなどにて利用できる環境を維持します。印刷物が必要な場合には、都度、プリンター等にて印刷を行う事としました。

最後に、私から「SNS(インスタグラム・FB)への投稿方法についての提案(お願い)」をさせていただき、ご承認いただきました。本件は、年度前から宇藤広報委員長ともお話ししておりました。私たちの活動を積極的に情報発信することは、「公共イメージの向上」や、「選ばれるブランドを育てるため」にとっても重要なことです。そこで今年度は、新たな情報発信のツールとして、昨年度ホームページと共に用意していただいた SNS

(Instagram・FB)を活用したいと思います。初年度である今年度は、専用の委員会を設置していないため、例会の情報発信を理事会メンバーにご協力いただきたいと思います。投稿の方法としては、担当の理事は、例会中に写真や動画を撮影し、コメントを添えて事務局にLINEで送信し、事務局が投稿をアップするという手順で行います。例会については理事会メンバーで1か月ごとに持ち回りをお願いします。今月は村松委員長、8月は酒井委員長、9月は保永委員長、10月は太田委員長、11月は青山副会長、12月は鶴殿会計、という具合です。その他、委員会の開催状況などは各委員長から、趣味の会はそのメンバーからの投稿を可能とします。投稿方法は、例会の投稿と同じ手順をお願いします。もし手順などの不明点があれば、何なりとご相談ください。先週から村松委員長がトップバッターとして投稿を始めてくれています。会員の皆様には、是非、豊橋ゴールデンRCを見つけ出して、「フォロー」や「いいね」など、応援をお願いいたします。

本日のプログラムは、クラブ奉仕担当例会です。クラブ奉仕の委員長の皆様よろしくご協力致します。以上で会長の時間とさせていただきます。

活動報告とお礼



豊橋ローターアクトクラブ 直前会長 高橋星耀氏

先ほどご紹介に預かりました。前年度豊橋ローターアクトクラブ会長の高橋星耀です。

まずは、前年度は多額の補助金だけではなく、ローターアクト活動にも、ご協力・ご指導いただき、ありがとうございます。改めて、この場をお借りして、お礼申し上げます。

さて、私の方からは頂いた活動費での活動報告をさせていただきます。

まずは、豊橋RACのクラブテーマです。

クラブテーマ～環～



- ・様々な「**わ**」を大切にし、自分たちの力として循環させることを意識したい。
- ・次年度に向けて、**クラブ強化**を図りたい。

次に活動する上で、目標にかかげた内容です。会員増強、他クラブ例会への出席、地区行事に対する知識強化の3つを目標に活動を行いました。特に会員増強については、豊橋RACだけではなく全RACの重要かつ例年の課題となっていました。

目標

- ・会員増強
→今年度中に会員数**15名**を目指します。
- ・他クラブ例会への出席
→全会員、年**4回以上**の出席を目指します。
- ・地区行事に対する知識の強化
→地区行事への平均出席率**80%**を目指します。

次に前年に行った例会活動報告です。

こちらは、専門知識開発委員会による、自然と触れ合う例会です。豊橋RC様から紹介していただいた「蓬莱山の家」での野外活動を行いました。

豊橋RC様だけではなく他クラブからもご参加いただきました。

例会紹介～専門知識開発委員会～

例会名：野外活動

内容：マキ割体験や焚火、手作り燻製やピザ作りを通して自クラブだけではなくロータリーや他クラブとも親睦を深めました。



こちらは、国際奉仕委員会による、世界の発酵食品を知る例会です。新規会員による初めての例会でした。発酵食品について座学だけではなく実食を通して世界の食文化について学ぶことが出来ました。

例会紹介～国際奉仕委員会～

例会名：世界の発酵食品を知ろう

内容：座学と体験（試食会）を通して、発酵食品から世界の食文化について学びました。



こちらは、社会奉仕委員会による、献血例会です。赤十字社の方々と一緒になって献血の呼びかけを行いました。

前年度は多くの他団体の方たちと関わる例会が多かったように感じました。

続いて目標に対する結果についてです。

まずは会員増強についてです。

今期はRC様のご協力のおかげで企業派遣が4名、新たに会員増強ツールとして利用したアクティボやクラブ会員の知り合いから3名、計7名の増員となりました。期の初めと比較し2倍以上の13名で活動を終えることが出来ました。

次に繋がり強化について

他クラブ例会への出席4回以上は、13名中5名が達成しました。

歴の長いメンバーの5名が達成した結果となりました。最多出席回数は会長である私が16回、他クラブへの例会に参加させていただきました。

そのかいもあり、他クラブとの親睦が深まったと思います。特に岡崎、田原、豊田広域RACとは、ここ数年の中で一番親睦が深まったと感じています。

次に地区行事に対する知識強化について

最高出席率が62%、平均出席率が47%となりました。クラブ強化研修や年次大会など、地区行事の中でも比較

的大きい地区行事は 50%以上の出席率を保つことが出来ましたが、しかし、全体的に新規会員の出席が低い結果となりました。

これらを踏まえての目標に対する自己評価です。会員増強については、おおむね達成しましたが、例会や行事に出席することで得る繋がりや知識の強化は歴の長い会員のみ達成する結果となりました。今後の課題として新規会員へのフォローを大切に活動していきたいと思っております。

最後に

豊橋 RAC としての実績です。前年度豊橋 RAC は、地区表彰を受けました。こちらは REMAKE 賞です。2760 地区にある RAC のなかで、最も変化をもたらした自クラブ内のみならず地区内に良い影響を与えたことが評価されました。

また、最優秀クラブ賞も受賞いたしました。2023-24 年度における 2760 地区の中で最も優れたクラブとして評価されました。特に RC 様やインターアクトクラブとの関り、他団体との例会企画が評価を受けたと聞きました。8 年間のアクト生活で初めての豊橋 RAC が受賞いたしました。これも、豊橋 RC 皆様のご協力あっての成果でした、改めてお礼申し上げます。

これで、2023-2024 年度豊橋 RAC の活動報告を終わります。



**豊橋ローターアクトクラブ
会長 片山梨子氏**

皆様、こんにちは。
今年度、豊橋ローターアクトクラブの会長を務めます。片山梨子と申します。

私からは、豊橋 RAC の 50 周年式典のご案内をさせていただきます。

ご案内をする前に、先に自己紹介と今年度の方針について発表いたします。

改めまして、片山梨子と申します。年齢は 23 歳で、豊橋市にある「ユタカ産業株式会社」で車の販売店の事務を務めております。現在は、会社からの企業派遣で RAC の活動を行っております。高校生時代は豊橋商業高校のインターアクトクラブに所属し、副部長を務めておりました。高校卒業後、豊橋 RAC に入会し、クラブ奉仕委員長、会計、幹事と務め、現在会長となります。

続いて今年度の豊橋 RAC のテーマを発表いたします。

今年度、クラブテーマを「恩返し」としました。会員全員が、ありがたいの感謝の気持ちを持って行動する 1 年にしていきます。

続いて会員数です。今年度豊橋 RAC は、男性会員 11 名、女性会員 3 名、計 14 名でスタートしました。その内訳として、企業派遣の会員が 8 名、一般会員が 5 名、学生会員が 1 名となっております。昨年は会員を増やすことができたので、今年度は会員の絆を深めることを目標として頑張ります。

それでは続いて、50 周年のご案内にうつります。豊橋 RAC は 1975 年に創立し、今年度 50 周年を迎えることとなりました。そこで 50 周年の記念事業と記念式典を開催させていただきます。

はじめに 50 周年記念事業からご案内いたします。豊橋 RAC 50 周年記念事業を 9 月 14,15 日（土日）の 2 日間で行います。豊橋は 530 運動発祥の地であり、豊橋 RAC では定期的に清掃活動を行っています。今回は 50 周年の記念事業となるため、大規模な海岸清掃を実施いたします。2 日間かけて、表浜海岸全体を綺麗にします。さらに表浜海岸はアカウミガメが上陸する海岸としても有名のため、アカウミガメの講演会の実施を予定しております。2 日間かけた事業のため、宿泊は田原市にある青年の家で過ごします。宿泊だけでなく、日帰りでの参加も受け付けているので、ぜひご参加いただくと幸いです。

参考までに、昨年行われた海岸清掃の活動写真をご用意しました。昨年の海岸清掃では自クラブから 9 名、RC から 18 名、他クラブのローターアクト 15 名、インターアクトクラブ 19 名、計 61 名という、多くの方に参加いただき、また東三河廃棄物処理事業協同組合様の力をお借りし、表浜海岸の清掃を行いました。3 つのグループに分かれてゴミを拾い、約 1 時間の清掃で多くのゴミを集めることができ、とても達成感がありました。清掃後は豊橋駅付近のエムキャンパスに移動し、マイクロプラスチックについての講演会を行いました。清掃活動による体験と、講演会による座学を行うことで、参加者に対して、環境意識の向上を促すことができたと思います。50 周年事業では、さらに多くのごみを集め、アカウミガメについてもしっかりと学び、海岸のごみ問題に対して、意識が変わるような活動にしていきます。

続いて 50 周年記念式典のご案内にうつります。
記念式典は 2025 年 3 月 15 日(土)に開催いたします。
ここでは過去 10 年間の活動発表や 50 周年記念事業の活動報告などを行います。
現在、記念式典にむけて準備を進めておりますので、こちらもぜひ多くの方にご出席していただくと幸いです。

日にちが近くなりましたら、正式にご案内させていただきますので、皆様ご登録よろしくお願ひいたします。
本日は私たち豊橋 RAC にお時間をいただき、ありがとうございました。

誕生日祝い

お誕生日おめでとうございます！

村松 光会員



クラブ奉仕担当例会



青山泰三クラブ奉仕委員長

今年度クラブ奉仕委員長を務めます青山泰三です。

本日の例会についてご説明申し上げます。

クラブ奉仕委員会は、例会を担当するプログラム、出席、会報、親睦活動、ニコボックス、雑誌、広報の 7 つの委員会に加え、会員の学びを深めるラーニング委員会、会員増強を担当する会員増強、会員選考、職業分類を合わせた 11 の委員会で構成されています。

本日のクラブ奉仕担当例会で、全委員長からご説明を頂く理由は、本多会長の年度方針「選ばれるブランドを育てよう」の実現の為には、11 の委員会が互いの活動を理解し力を合わせる必要があります。次週のフォーラムで会員の皆様からクラブに対するご意見を伺う上でも事前に各委員会の計画や考えについて会員の皆様にお伝えすべきと考えたためです。

会員の皆様が互いの理解を深め、信頼や絆を深める場として例会はとても大切です。そして、新たな仲間を増やす原動力は会員の皆様お一人お一人の存在です。例会を担当する委員会でクラブ奉仕の充実を図り、ラーニング委員会で会員の学びを深め、会員増強、会員選考、職業分類各委員会で素敵な仲間を増やしていけるように努めて参ります。

会員の皆様におかれましては、各委員長の説明をお聞き頂き、各委員会の活動に対してご理解を深めて頂ければ有難く思います。本日はどうぞよろしくお願ひ致します。

牧野政雄出席委員長



36 年間のロータリー歴の中で出席委員長は初めてのお役です。皆様のご支援をいただきながら勤めてまいりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

出席委員長はあらゆる会合に出席することを奨励する義務がありますが、地区大会、IM、地区協議会等々はクラブ独自の対応を慣例として行って来てますので重点はホームクラブの例会出席におくこととなると思います。

例会はさまざまなプログラムが計画されて実行に移されます。したがってロータリー活動の原点といわれています。出席することは会員の資格条件の一つであり基本的な重要な責務であります。

例会出席によって知り合いを広め、相互理解を深め、そして奉仕の人を育てる。この目的を達成する最重要な手段の場でもあります。ロータリーは例会に始まり例会に終わると云われる所以でもあります。

例会出席率を高めることは明るく楽しい、そして活力のある例会作りにつながり本年度の本多会長のクラブ方針を実現する一助になると確信します。

最後にお願ひがあります。

一つは、無断欠席は絶対にしないこと。

もう一つは、例会欠席の補填のメイキャップは自己責任で必ず行うこと。

以上です。松島会員と二人で勤めてまいりますのでよろしくお願ひします。

飯野益通会報委員長



委員長の飯野です。まず今年度の会報委員会メンバーを紹介します。副委員長は西郷会員、委員に浅井会員、廣中会員。高沢会員は残念ながら退会とのことですので、私を含めた 4 名で運営いたします。

<基本方針>

クラブ方針『選ばれるブランドを育てよう』を活動基本とし、クラブ会報を刊行します。クラブ活動を記録し、会員間で情報共有することによって、クラブ活動に対する理解や関心を深め出席の向上や親睦につなげます。またブランド力向上に役立てられるよう、見やすく、魅力的で、正確な情報発信に努めます。

<活動計画>

1. 例会とクラブ行事の記録としてクラブ会報を刊行する。

2. ロータリーに関する重要と思われる情報を掲載する。

主な仕事は写真撮影と原稿のお願いです。写真撮影は月毎の担当を決めて全体を私がフォローしながら行きます。特に家族会等のイベントでは撮影もれの無いよう注意したいと思います。うまく撮れない時や、事前に撮影したい時など細かい相談させていただくこともあると思いますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



青木一臣ニコボックス委員長

<基本方針>

クラブ方針「選ばれるブランドを育てよう」のもと、ニコボックスが会員相互の親睦を深め、その資金が奉仕活動の資金となることを周知し、「インパクトのある活動」を展開するための力添えになることを基本方針といたします。

<活動計画>

1. 会員の皆様が、気持ちよくニコボックスに協力していただけるような、雰囲気づくりに努めます。
2. ニコボックスの発表は、委員会メンバーが交代で行い、例会が賑やかになるように、ご披露させていただきます。
3. ニコボックスの収入は奉仕活動費の資金を基本とするものであり、一層のご理解とご協力のPRに努めます。



金子通信雑誌委員長

皆さんこんにちは。雑誌委員長の金子です。

委員会メンバーは尾崎副委員長、白井会員、真野会員、篠原会員の5名です。

毎月の第2例会において、当委員会メンバーにより「ロータリーの友」の読みどころを紹介します。雑誌月間においては「ロータリーの友」について理解を深めるため、地区ロータリーの友委員長を御招きし卓話して頂きます。クラブ方針に沿って豊橋ゴールデン RC “らしさ” を発信、会員皆様の掲載を推進し、ブランドとして成長できるように努めます。



宇藤 信広報委員長

本年度、広報委員長の宇藤でございます。

時間もないので今年の広報委員会の方針はクラブ計画書の32ページをご覧ください。

さてタレントの高田純次さんは「年を取ってやってはいけないのは、説教と昔話と自慢話」と言っています。この言葉は、過去の諸先輩を思い返しても、また我が身を振り返っても思い当たるところがありますので、「説

教、昔話、自慢話」の三つの戒めを頭の片隅に入れて、クラブ方針の「選ばれるブランドを育てよう」のお手伝いを微力ながら今年一年させていただきますので会員の皆様のご協力をお願い申し上げまして終わります。ありがとうございました。



高井龍雄ラーニング委員長

皆さん、こんにちは。

ロータリー情報委員会改め、ラーニング委員会の高井です。昨年度の細則改正に伴い委員会名称も変更をしました。トレーニング(研修)

からラーニング(学習)学びを目的としております。基本方針はクラブ計画書P33をご参照ください。

ポイントはやはり「一人一人の会員が自発的に学ぼうと思えるクラブの雰囲気づくり」を念頭に5つの活動計画をしております。

特に3番の入会3年未満の会員のための学習(ラーニング)会ロータリーへの理解と関心が深まる学習(ラーニング)会を企画します。委員会で話し合った案で入会5年未満の会員を対象にしたいと思います。

最後に担当例会の4月18日では学習(ラーニング)会のまとめを報告したいと思います。

1年間どうぞ宜しくお願いします。



鈴木雅人会員増強委員長

本年度、会員増強委員会の委員長を務める事となりました鈴木雅人です。本年度は副委員長に石原会員、委員に小笠原会員、宮川直樹会員の4名体制で行う事となりました。どうか一年間よろしくお願ひします。

クラブ計画書の34ページにく基本方針<活動計画>を記載させて頂きました。本年度も拡大目標は前期4名、後期4名を掲げさせて頂きました。この目標は、会員増強委員会だけでは到底達成できる目標ではありません。皆様のご協力を当てにしている目標となります。新規会員の入会は、クラブが存続していくためには必須であります。どうか引き続きのクラブ全体での活動にご協力をお願いしまして、そして会員勧誘の際には声がけを頂ければ、会員増強委員会も一緒になって動きます。どうかよろしくお願ひします。

そして、本年度、本田会長のクラブ方針の初めには「ブランド」とは、他と区別できる“らしさ”を持った「集団」であり、その“らしさ”に共感し、ファンが付くのだと考えます」と書かれています

私は、豊橋ゴールデンクラブに継続して所属しています皆さんこそが、その“らしさ”に共感した一番のファンだと思っています。皆さんが感じている“らしさ”こそが、私たちが継続してメンバーでいたいと思う為に、非常に重要な事だと思います。また、自分たちが魅力として感じている“らしさ”を、候補者に確実に伝える事が

出来れば、共感してファンになってくれると思いませんか。

本年度の会員増強委員会では、8月2日の会員増強例会、8月9日の会員増強フォーラムにて、皆さん一人一人が感じている“らしさ”について、改めて考えて頂き、メンバー同士で共有する事で、豊橋ゴールデンクラブの魅力を明確にする機会としたいと考えています。

そして、その魅力を誰に伝えるのか？前年度から引き継ぎましたワンバイワンエントリーシートを今年度も改めて皆さんに記入をお願いしまして、“らしさ”に共感して欲しい方を紹介して頂けるようお願いいたします。

皆さんにはお願いする事ばかりになってしまうかと思いますが、会員増強は豊橋ゴールデンRCの未来を創る大切な活動の一つです。どうかクラブ全体での活動をよろしくお祈りいたします。



杉浦宏始会員選考委員長

本年度 本多会長のもと、会員選考委員長を仰せ付けられました杉浦です。

1年間宜しくお祈りいたします。クラブ計画書の35頁に掲載されています。

今日は読みません。8月2日会員増強担当例会で5分も頂いています。

話すネタがなくなりますので、その時まで熟読下さい。そこで、当クラブ定款・細則の22頁 第11条 委員会の任務 第1節 クラブ奉仕委員会の(J) 会員選考委員会に掲載されています。読みますと、この委員会は、会員に推薦されたすべての者を個人的の面から検討して、その人格、職業上および社会的地位並びに一般的な適格性を徹底的に調査し、すべての申し込みに対する委員会の決定を理事会に報告するという任務を遂行することを使命とする。と書かれています。



富田正行職業分類委員長

クラブ計画書36ページをご覧ください。

昨年度に引き続き職業分類委員長をお引き受けさせていただきました。よろしくお祈りいたします。

<基本方針>

国際ロータリーでは、1964年以来、職業分類の指針となる「職業分類の概要」を発行しておらず、標準職業分類表の発行を含めた一切の作業を中止しています。今、職業分類の必要性の有無が問われていますが、バランスのとれた会員構成と会員の職業分類を考え、クラブ独自の職業分類表を作ることが求められています。

クラブ方針「選ばれるブランドを育てよう」のもと、現会員の職業分類を尊重し、原則を守りながら、すでにブランド力を持っている新人の発掘、又はブランド力を秘めた新会員増強をサポートさせていただきます。

<活動計画>

1. 職業分類の必要性をロータリーの目的に照らして考察し、共通認識を図ります。
2. クラブの職業分類表を精査し、職業分類表を作成し、会員増強担当例会にて会員に配布し未充填会員を集中的に増強していきます。
3. な場合は現会員の持っている職業分類を再検討し、あらゆる職業分類の問題について理事会と協議します。

職業分類については、この数年生成AIが格段に進歩して今ある職業に取って変わる大変革の時代になってまいりましたが、私たち人間ができること、人間しかできないことをじっくり考え、これからの人類、日本人、豊橋の地方都市にあるべく時代に適応したロータリークラブの在り方を皆で考えていきたいと思っております。



牧 岳大親睦活動委員長

皆様、こんにちは。本年度、親睦活動委員長を仰せ付けられました47才12年目の牧です。

クラブ計画書をお持ちの方は、25ページをご覧ください。

最初に本年度の親睦活動委員会の活動方針を発表いたします。

メンバーは、鈴木愛さんと鈴木紳昭さんが副委員長で、委員がベテランの方から入会間もない方までの14名。総勢17名の委員会となります。

クラブの総数の1/3近くが所属されるということで、クラブ方針を達成するためにもしっかりと取り組んでいきたいと思っております。

活動計画の中で大きなものを2つに分けると、毎回の例会の設営等の準備と、年3回の担当する例会がありません。

日々のことをやりながら、そこで培った何かを活かして、年3回、それも会員だけではなくということになります。

service above self、最もよく奉仕するもの最も多く報われる、ロータリーの目的、四つのテスト、ロータリアンの行動規範、中核的価値観、DEI、等様々なことが皆様に投げかけられておりますが、ロータリーはI serveということ、各自の自主的な取り組みということを終始重視して、それが各会員の気づきに繋がり、各会員の奉仕が向上し、各会員の輝きが増していくことで、各会員の集合体としてのクラブが選ばれるブランドとなれば良いかなと思っております。

先日、SAAの伊藤さんより、SAA方針の紹介がありました。我々は、SAA方針に従うことを前提に、クラブ奉仕所属の委員会でありますので、親睦の増進、他者のためになる行動とはということをお祈りしていきたく思っております。

親睦活動委員会としてというより、各親睦活動委員が自分が相手に奉仕したいということ存分に発揮できるような委員会としたいと思っておりますので、会員の皆様におかれましては、お気づきの点等は温かい目、長い目でということでもよろしく願いいたします。また、誰かの何かの行動、それが良いなと思った時には、各自自身に取り入れて頂ければと思います。何かと忙しい時代、情報が氾濫気味な時代でもありますので、取り入れる優先順位は各自の裁量でと思っております。

年3回の担当例会の前に、その他2つ担当するものがあります。1つは趣味の会を管轄いたします。各趣味の会さん、1年間よろしく願いいたします。もう1つは慶弔関係のお手伝いです。クラブ計画書93ページに慶弔関係の詳細が掲載されております。お時間がある時にご一読頂ければと思います。

それでは、年3回の担当例会についての活動計画を発表いたします。

夏の家族会を8/24に、冬の家族会は12月に、年度末懇親会は6月に開催いたします。

夏の家族会については、7/18にご案内とパンフレットを事務局よりLINE・メール・FAXにて皆様に送信いたしました。また、本日状差しにて、印刷したものを配布いたしました。今から、夏の家族会についてご説明いたします。

最初にこちらの青いパンフレットをご覧ください。

2024-25年度、豊橋ゴールデンRC、夏の家族会となります。

場所はここロワジールホテル豊橋のホールDにて開催いたします。食事はビュッフェ形式となります。

タイトルとしては「夏の縁日&コメディサイエンスショー」となります。

テーマとしては「未来のために楽しみながら学ぼう！」とさせていただきます。

ラーニングという概念がRIより推奨されてもおります。学びということ考えた時に、どうせ学ぶなら楽しく学んだ方が気分も良いし、学習効率も良いということ思い、楽しさの中の学びとか、そういう部分も考えながらテーマ設定いたしました。何に気づき、何を楽しみ、何を学ぶかは、参加された皆様各自の感性や考えによるということになりますが、我々としては、大人も子供も楽しめる家族会として準備しております。

家族会自体の開会は12:10と記載してありますが、その前の12:00~12:10で例会を行います。また、受付開始は11:00~といたしました。受付開始直後より縁日を楽しめる段取りといたしますので、是非、11:00からご参加ください。終了は14:10としてあります。最後に全員で記念撮影を行なつての解散となります。

参加費用については、中学生未満は無料で、中学生以上が5,000円です。

コメディサイエンスショーについては、詳細として、もう一つ別のパンフレットがあります。

QBフォックスさんというむっちょさんとれくとさんの2人組によるコメディサイエンスショーとなります。会場参加型でもありますので40分間楽しんでいただけたらと思っております。パンフレットから、ドキドキ、ワクワクを感じ取って頂き、家族の方にアプローチして頂ければ幸いです。

本日お配りしたものの、あと2枚あります。申込書に記載されている申し込み期限は8/7です。シャトルバス利用希望の有無を含めて申し込み頂ければと思います。

申し込み期限まで短くて大変申し訳なく思っておりますが、多くの参加者のもと、楽しく学べればと思っておりますので、ご家族・ご親戚等へのお誘い等含め、よろしく願いいたします。

<p>★ニコボックス</p> <p>本多英司・鬼頭秀幸：本日は11人の委員長挨拶です。 皆さんのらしさを期待しています。</p> <p>井上 穂・高橋哲也・ 酒井正樹：豊橋RAC片山会長、高橋直前 会長ようこそ豊橋ゴールデン RCへ！</p> <p>村松 光：Thank you for celebrating for my birthday！！</p>	<p>牧野政雄：出席報告をさせて頂き。</p> <p>牧野政雄・宇藤 信・杉浦宏始・ 富田正行・金子通信・高井龍雄・ 牧 岳大・青山泰三・飯野益通・ 青木一臣・鈴木雅人：挨拶をさせて頂き。</p> <p>山口幹夫：RC参加の折り会員の送迎に感謝しています。</p> <p>太田和彦：がんばれニコボックス！！</p> <p>井上 穂・鶴殿健次：がんばれドラゴンズ。 青木一臣ニコボックス委員長</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>★幹事報告</p> <p>・大阪関西万博開幕祭のご案内が届いております。</p>	<p>★他クラブの例会変更</p> <p>■7月29日(月) 豊橋南RC 納涼例会 ■8月 2日(金) 蒲 郡RC 物故会員追悼例会 ■8月 6日(火) 宝 飯RC 納涼例会 田原パRC 渥美RCと納涼例会(サシ無) ■8月 7日(水) 渥 美RC 田原パシフィックRCと納涼例会</p>
----------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------